関西大学東西学術研究所　特別講演会

21 世紀初め、米国比較文学研究では「世界文学」（world literature）という新しいパラダイムが盛んになり、古典文学も「古代世界比較文学」という立場からとらえ直すことが行われるようになった。本講演では、古代日本の文人・ローマ帝国の文人が、それぞれ先行する中国文学・ギリシア文学とどのように関わりながら、いかに自身の文学伝統を作り出したかという過程の比較を行う。日本古典文学を「世界文学」として解読する試みであり、その可能性を提示したい。

（来聴自由）

記

演題：「古代世界比較文学」の可能性と方法

―ラテン文学と古代日本文学の場合―

講演者：ヴィーブケ　デーネーケ氏

（コロンビア大学　バーナードカレッジ校）

Wiebke　DENECKE（魏　樸和）

(Assistant Professor of Columbia University in the New York, Barnard College)

日時：２０１０年５月２０日(木)

15：00～16：00

場所：関西大学児島惟謙館２階　第２会議室

◇　講演は日本語にて行われます。

以　上

連絡先　関西大学研究所事務室
住所：〒564-8680　吹田市山手町 3-3-35
TEL:06-6368-0653　FAX:06-6339-7721